

林業研究・技術開発推進ブロック会議育種分科会と特定母樹等普及促進会議を開催

9月から10月にかけて、林業研究・技術開発推進ブロック会議育種分科会が、林野庁、(国研)森林研究・整備機構の共催で開催されました。この会議は、林野庁、林木育種センター、都道府県等の連携による林木育種の推進を目的として、毎年、北海道、東北、関東・中部、近畿・中国・四国、九州の5ブロックで開催されています。林木育種センターからは成長に優れたスギ無花粉品種の開発にかかる情報提供や原種苗木の計画的な配布等について説明しました。

関東・中部ブロック育種分科会では、室内協議の翌日に栃木県で現地検討会が開催され、栃木県林業センター構内の少花粉スギ・ヒノキ採種園(写真1)等を視察しました。

また、北海道、東北、近畿・中国・四国の各ブロックについては、この会議と併せて特定母樹等普及促進会議を開催し、特定母樹の普及等について情報提供や議論を行いました。なお、関東・中部の特定母樹等普及促進会議は7月に茨城県日立市の林木育種センターで、九州では11月に熊本県人吉市で開催し、関東・中部では主にスギ特定母樹等を普及するための取組について、林野庁、都県等の関係機関、民間事業者が参加し、協議を行いました。



写真1 栃木県林業センター構内の採種園での現地検討

表紙タイトル写真

<コンテナ苗を台木としたスギのつぎ木試験>
急増している原種配布要望に対応するために、クローン苗増殖の高効率化に取り組んでいます。

一般公開「親林の集い」を開催

10月20日(土)に、林木育種センターの一般公開「第23回親林の集い」を開催し、晴天に恵まれ約1,100名と多くの方々にご来場いただきました。

研究紹介コーナー(写真1)やクイズラリーの



写真1 研究紹介コーナー

他、近隣の保育園や中学校に協力をいただき、吹奏楽等の演奏を行いました。また、茨城森林管理署、常陸の森クラブ、森林総合研究所、森林整備センター、森林保険センターにも協力いただき、リース作り、木の鉛筆立て作り、ウッドクラフト作り、漢字当てクイズ(写真2)、葉書作りなど、来場者に楽しく体験していただきました。来年も同時期に「親林の集い」を開催する予定ですので、是非ご来場下さい。



写真2 漢字当てクイズ

(企画部 育種企画課)

林木育種情報 No.29

平成31年1月30日発行

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター
〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師3809-1

TEL: 0294-39-7000(代)

FAX: 0294-39-7306

ホームページ <http://www.ffpri.affrc.go.jp/ftbc/index.html>